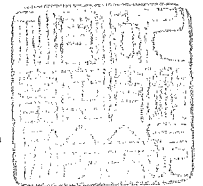


19 畜技協第 517 号
平成 19 年 9 月 7 日

社団法人 日本畜産学会 理事長 殿

社団法人 畜産技術協会
会長 山下喜弘



平成 20 年度に委託する研究開発課題の募集に係る記事掲載について（依頼）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から当協会の事業の実施につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、畜産における諸問題を解決するために、今年度においても、次年度（平成 20 年度）に委託する研究開発課題案件を、別紙にとおり募集することといたしました。

つきましては、ご繁忙のところ誠に恐縮とは存じますが、標記の件についての貴学会員への周知方につきまして、貴会の記事として機関紙へご掲載いただきたく何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

社団法人 畜産技術協会
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-9
電話 03-3836-2301
FAX. 03-3836-2302
e-mail : t-miyashige@jlta.jp
担当者: 研究開発第 1 部 宮重 俊一

平成 20 年度に委託する研究開発課題を募集します！

(社) 畜産技術協会は、(独) 農畜産業振興機構の助成による畜産新技術の開発活用促進事業において、平成 20 年度に委託する畜産技術に関連した研究開発課題を募集します。

1. 対象課題

全国レベルで又は地域の特色を背景に、畜産業や関連産業に役立つ技術の改良・開発をめざした課題を対象とします。わが国の畜産を巡る状況が厳しさを増していることから、現場における生産向上や損耗防止、地域資源の有効利用、安全・安心の確保、労働負担の軽減等々につながる技術開発を重視します。

2. 委託の期間及び金額

新規に募集する課題数は 8 課題程度です。

期間は 1 年限りです。金額は 250 万円が限度です。

3. 対象機関

大学等（専門学校、高等学校を含む）、独立行政法人、公立機関、民間企業、関連団体、NPO 法人等に所属し、試験研究や技術開発に取り組むことができる者です。

4. 応募方法

募集要領と応募様式は、当協会のホームページ (<http://jlta.lin.go.jp/>) からダウンロードしてください。

応募書類は、平成 19 年 11 月 26 日 (月) までに、必ず**郵便**にてお申し込み下さい。

5. 応募課題の審査

応募課題は、当協会内部で一次評価を行った上で、当該事業で組織する「審査委員会」に諮ります。採否の結果は平成 20 年 3 月上旬を目処に応募者ご本人あてに連絡します。

6. 問い合わせ先

(社) 畜産技術協会 研究開発第 1 部 (担当 宮重)

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-9

Tel: 03-3836-2301 Fax: 03-3836-2302

E-mail: itaku@jlta.jp